

予 算 要 求 資 料

令和 8 年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：環境管理費 目：環境管理推進費

事業名 ライチョウ生息状況調査費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境エネルギー生活部 環境生活政策課 生物多様性係

電話番号：058-272-1111(内2923)

E-mail：c11260@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,466 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	3,466	1,500	0	0	0	0	0	0	1,966
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・県の鳥であるライチョウは、国の特別天然記念物及び「種の保存法」にて国内希少野生動植物種に指定されている。
- ・平成30年度に「岐阜県ライチョウ保護計画」を策定した。保護計画で、県の実施する生息状況調査として、乗鞍岳、御嶽山及び笠ヶ岳について、10年毎に生息状況調査を行い、それらの経年的変化について分析を行うこととされている。
- ・前回の御嶽山でのライチョウ生息状況調査は平成28年度に行われているため、令和8年度に調査を実施する。

(2) 事業内容

岐阜県ライチョウ保護計画に基づき、御嶽山でのライチョウ生息状況調査を実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県に生息する絶滅危惧種の保護に係る調査であるため、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
消耗品費	20	コピー、事務用品
委託費	3,446	現地調査委託
合計	3,466	

決定額の考え方

4 参 考 事 項

(1) 各種計画での位置づけ

- 国：令和2年4月、第二期ライチョウ保護増殖事業実施計画を策定。令和3年4月、第2期域外保全実施計画を策定。
- 県：第13次鳥獣保護管理事業計画により、鳥獣保護区、特別保護地区等で生息地を保護。平成30年度「岐阜県ライチョウ保護計画」を策定。

(2) 国・他県の状況

- ・国：令和7年9月、中央アルプスで最後の野生復帰事業を実施。
- ・他県：ライチョウが生息するとされるのは本県の他に、長野県、富山県、山梨県、静岡県、新潟県である。このうち、令和7年度、長野県は白馬岳でライチョウ生息数調査を実施。

(3) 後年度の財政負担

令和9年度において、笠ヶ岳で調査予定

事業評価調書（県単独補助金除く）

☐ 新規要求事業

☒ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
岐阜県ライチョウ保護計画に基づき、生息状況等調査や普及啓発活動を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

ライチョウの生態について多くの方に理解をしていただき、保全の取組みの普及が目的であり、定量的な成果目標を設定することが困難なため。

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	ライチョウを捕食する若しくは競合する野生動物の生息調査を実施し、ライチョウ保護に必要なデータ収集を行った。 小学生等にライチョウに関する講義を実施、ライチョウの認知度向上を図った。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和5年度	乗鞍岳の麓でライチョウを捕食する若しくは生息環境が競合する野生動物の生息調査を実施し、ライチョウ保護に必要なデータ収集を行った。 また、WEB上でのライチョウに関する動画公開、小学生に対し講義を実施するなどライチョウの認知度向上を図った。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和6年度	乗鞍岳の山頂付近でライチョウを捕食する若しくは生息環境が競合する野生動物の生息調査を実施し、ライチョウ保護に必要なデータ収集を行った。 また、SNSを利用したライチョウの情報発信、小学生に対し講義を実施するなどライチョウの認知度向上を図った。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %

